



参考資料

地域ブランドづくりにつながる
公共施策や制度、相談窓口となる機関。
そしてWEBサイトや書籍・資料等の情報源。
地域ブランドづくりに活かせるものは
結構たくさんあります。
地域ブランドづくりに動き出す時の参考に、
情報源や施策・制度などを
参考資料としてまとめました。

1. 活用できる公共施策・制度
 - 補助金など助成制度
 - 融資・専門家派遣など
2. 地域ブランドづくりに役立つWebサイト
3. 県内の相談窓口
4. 参考文献・資料

活用できる公共施策 補助金など助成制度

小規模事業者新事業全国展開支援事業（地域資源 全国展開プロジェクト）

事業の概要

- 1. 事業概要** 地域の資源を活用した特産品開発や観光資源開発など、地域の小規模事業者による全国規模のマーケットを狙った新規事業展開を支援するため、各地の商工会議所等が小規模事業者と協力して進める特産品開発や観光資源開発及びその販路開拓について、幅広く支援します。
- 2. 対象者** 商工会、商工会議所
- 3. 支援内容** 補助金額：1件あたり800万円（複数商工会議所や商工会議所と商工会との共同実施の場合は、上限1,200万円）、補助率：10/10（定額補助）、支援期間：1年以内

相談窓口

全国商工会連合会
 企業支援部市場開拓支援課
 電話：03-3503-1256
日本商工会議所
 流通・地域振興部
 電話：03-3283-7864
 ・ホームページ
<http://www.chiikishigen.com/>
 または、お近くの商工会・商工会議所までお問い合わせ下さい。

JAPANブランド育成支援事業

事業の概要

- 1. 事業概要** 地域の伝統的な技術や素材を活かした製品等の魅力高め、日本を表現しながら海外に通用するブランド形成の取り組みを総合的に支援します。
- 2. 対象者** 商工会議所、商工会、商工会連合会
- 3. 支援内容** 戦略策定支援事業 補助金額：1件あたり500万円以内、補助率：10/10（定額補助）
 ブランド確立支援事業 補助金額：1件あたり2000万円以内、補助率：総事業費の2/3相当額（上限は2000万円）

相談窓口

全国商工会連合会
 企業支援部市場開拓支援課
 電話：03-3503-1256
日本商工会議所
 流通・地域振興部
 電話：03-3283-7874
 ・ホームページ
<http://www.japanbrand.net/>
 または、お近くの商工会・商工会議所までお問い合わせ下さい。

地域ブランド構築推進事業

事業の概要

- 1. 事業概要** 地域ブランド構築マニュアル等を活用し、地域ブランドの構築に先進的に取り組む地域団体を支援することで、本県における地域ブランドの成功モデルの創出を促進します。
- 2. 補助対象者** 地域ブランドの構築に取り組む企業、商工会、市町村、組合等のいずれか複数の組織が参画する地域共同体
- 3. 支援内容** 補助金額：1件あたり年間200万円以内、補助率：1/2、支援期間1年以内

相談窓口

沖縄県観光商工部
新産業振興課
 電話 098-866-2340
 ・ホームページ
<http://www3.pref.okinawa.jp/site/view/cateview.jsp?cateid=260>

地域資源活用型研究開発事業（地域資源活用プログラム関連事業）

事業の概要

- 1. 事業概要** 地域資源を活用した新商品開発等を目指した企業と大学等との連携による実用化研究開発への支援を行います。
- 2. 対象者** 管理人、県内企業、大学や公設試験研究機関等が参画した研究共同体
- 3. 支援内容** 研究委託料：初年度目3000万円以内、2年度目2000万円以内

相談窓口

沖縄総合事務局経済産業部
 地域経済課
 電話：098-866-1730

ホームページ：
<http://ogb.go.jp/move/chiikishigen/>

地域資源活用プログラム

事業の概要

- 1. 事業概要** 中小企業の知恵とやる気を活かし、地域の強みとなり得る地域資源を活用した新商品・新サービスの開発・販売を促進するため、専門家による各種アドバイスをはじめ、税制面・金融面・補助金等による総合的な支援を行います。
- 2. 対象者** 地域資源を活用した新商品・新サービスの開発等に取り組む中小企業であって、中小企業地域資源活用促進法（ ）に基づく事業計画の認定を受けようとする方
- 3. 支援内容** 窓口相談 事業計画のブラッシュアップ
フォローアップ支援 全国推進事務局との連携による徹底サポート 上記の窓口相談、個別支援にかかる費用（市場調査等にかかる費用は除く）は全て無料です。

相談窓口

(独)中小企業基盤整備機構
沖縄事務所

電話：098-859-7566

・ホームページ

<http://ogb.go.jp/move/chiikishigen/>

(参考)地域資源活用チャンネル

<http://j-net21.smrj.go.jp/expand/shigen/index.html>

「中小企業地域資源活用促進法」とは地域資源を活用して新商品の開発等に取り組む中小企業に対し、税制、金融面をはじめとする総合的な支援措置を行い、地域経済の活性化を図ることを目的として、平成19年6月29日に施行された法律です。

地域資源活用販路開拓等支援事業（地域資源活用プログラム関連事業）

事業の概要

- 1. 事業概要** 地域に特色のある産業資源（農林水産物又は鉱工業品、鉱工業品の生産に係る技術、文化財、観光資源等）を活用した商品又は役務の販路開拓を目的として補助対象者が行う市場調査、商品又は役務の改良（研究開発、試作、評価等を含む）、展示会等の開催又は展示会展等の顧客獲得に係る事業の経費について補助します。
- 2. 対象者** 地域資源を活用した新商品・新サービスの販路開拓などに取り組む組合、公益法人、中小企業者・組合等を主とするグループ、NPO等
- 3. 支援内容** 補助金額：1件あたり100万円以上、補助率：補助対象経費の1/2以内

相談窓口

沖縄総合事務局経済産業部
中小企業課

電話：098-862-1452

・ホームページ

<http://ogb.go.jp/move/chiikishigen/>

地域資源活用売れる商品づくり支援事業（地域資源活用プログラム関連事業）

事業の概要

- 1. 事業概要** 地域に特色のある産業資源（農林水産物又は鉱工業品、鉱工業品の生産に係る技術、文化財、観光資源等）を活用した商品又は役務の販路開拓を目的として補助対象者が行う市場調査、商品又は役務の改良（研究開発、試作、評価等を含む）、展示会等の開催又は展示会展等の顧客獲得に係る事業の経費について補助します。
- 2. 対象者** 地域資源活用促進法（中小企業による地域産業資源を活用した事業活動の促進に関する法律）第6条第1項に基づく事業計画の認定を受けた事業者
- 3. 支援内容** 補助金額：1件あたり100万円以上（補助限度額は認定計画1件当たり3,000万円）、補助率：補助対象経費の2/3以内

相談窓口

沖縄総合事務局経済産業部
中小企業課

電話：098-862-1452

・ホームページ

<http://ogb.go.jp/move/chiikishigen/>

地域資源活用企業化コーディネート活動等支援事業（地域資源活用プログラム関連事業）

事業の概要

- 1. 事業概要** 商工会、商工会議所、地場産業振興センター、中小企業組合、NPO法人等が行う交流会や研究会など、地域中小企業と外部人材とのネットワーク構築活動（コーディネート活動）等を支援します。
- 2. 対象者** 組合（農業関連組合含む）、商工関連団体、財団法人、第3セクター、NPO法人等の任意団体
- 3. 支援内容** 助成金額：1件あたり500万円以内、助成率：10/10（定額補助）、支援期間：交付決定から最長1年間

相談窓口

(独)中小企業基盤整備機構

沖縄事務所

コーディネート事業担当

電話：098-859-7566

・ホームページ

<http://www.smrj.go.jp/okinawa/index.html>

OKINAWA型産業応援ファンド事業（新商品開発等支援事業）

事業の概要

- 1. 事業概要** 県内中小企業が既存の研究開発成果等を活用した新商品・新サービスの開発（市場調査、商品企画、商品開発、販路開拓等）を行うことを支援します。
- 2. 対象者** 県内に本社又は事業所を有する中小企業（みだし大企業を含む）で、健康バイオ又は観光関連産業分野が対象。
- 3. 支援内容** 助成金額：1件あたり年間1000万円以内、助成率：3/4、支援期間：1年（最長2年）
（ただし、複数年の計画の場合、年度途中で事業評価を行った上で事業の継続審査や助成額の見直しを行います）

相談窓口

(財)沖縄県産業振興公社

電話：098-859-6239

・ホームページ

<http://okinawa-ric.jp/>

OKINAWA型産業応援ファンド事業（地域資源活用支援事業）

事業の概要

- 1. 事業概要** 県内の中小企業者、商工会等が行う地域資源を活用した事業の掘り起こしや地域活性化の取り組みを支援し、地域資源の活用を促進します。
- 2. 対象者** 県内に本社又は事業所を有する中小企業者（地域資源活用促進法に規定する中小企業者）、商工会や組合団体並びに特定会社、NPO等の任意団体。
- 3. 支援内容** 助成金額：1件あたり年間500万円以内、助成率8/10、支援期間：1年（最長3年）
（ただし、複数年の計画見直しの場合、年度途中で事業評価を行った上で事業の継続審査や助成額の見直しを行います）

相談窓口

(財)沖縄県産業振興公社

電話：098-859-6239

・ホームページ

<http://okinawa-ric.jp/>

専門家派遣事業

事業の概要

1. 事業概要 中小企業等が抱える経営、技術、人材、情報化等の問題について、民間等の専門家を派遣し、診断・助言を行うことにより問題の解決を図り、中小企業等の順調な発展・成長を支援します。

2. 対象者 中小企業者及び新規創業を進める創業者

3. 支援内容 産業振興公社の専門家データベースに登録された各種専門家の派遣に要する費用（謝金＋旅費）の3分の2を助成します・1企業あたり年間最高3回（1回あたり3～4時間）まで

相談窓口

中小企業支援センター
（財）沖縄県産業振興公社内）
電話：098-859-6237

・ホームページ
<http://okinawa-ric.jp/>

沖縄特産品振興貸付(中小企業資金、生業資金)

事業の概要

1. 事業概要 沖縄の特性を活かした特色ある産業を育成・振興し、県内経済の活性化などを図るため、沖縄の特産品製造、販売を行う中小企業者のための有利な制度です。

2. 対象者 次のいずれかに該当する方が対象です。

沖縄の地域資源を活用した製品を開発又は製造する方

沖縄固有の技術・ノウハウを活用した製品を製造する方

沖縄の地域資源を活かした製品又は沖縄固有の技術・ノウハウを活用した製品を販売する方

3. 融資の限度額 中小企業資金 7億2,000万円（うち運転資金2億5,000万円）

泡盛古酒製成事業に係る運転資金については4億8,000万円、生業資金 7,200万円（うち運転資金4,800万円）

4. 融資期間

設備資金：15年以内（泡盛古酒製成 20年以内）、

運転資金：7年以内（泡盛古酒製成 10年以内）、

うち据置期間

設備資金：2年以内（泡盛古酒製成 5年以内）

運転資金：1年以内、特に必要な場合 2年以内
（泡盛古酒製成 3年以内）

相談窓口

沖縄振興開発金融公庫

本店 融資第一部

中小企業融資班

電話：098-941-1785

本店 融資第二部

融資相談室

電話：098-941-1795

中部支店

電話：098-937-9559

北部支店

電話：0980-52-2338

宮古支店

電話：0980-72-2446

八重山支店

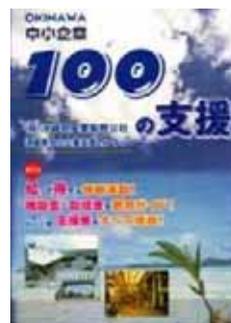
電話：0980-82-2701

・ホームページ

<http://www.okinawakouko.go.jp/>

その他、中小企業向けの各種支援制度については、（財）沖縄県産業振興公社のホームページに掲載されている「OKINAWA中小企業100の支援」をご覧ください（冊子は現在配布しておりません）。

（財）沖縄県産業振興公社のホームページアドレス



地域ブランドづくりに役立つWebサイト

地域ブランド全般について

沖縄県新産業振興課ホームページ

<http://www3.pref.okinawa.jp/site/view/cateview.jsp?cateid=260>

本マニュアルを作成した沖縄県新産業振興課のホームページです。マニュアルのダウンロードや本サイト集に掲載された情報へのリンクはコチラからが便利です。

沖縄地域知的財産戦略本部ホームページ

http://ogb.go.jp/move/okip/menu_y000.html

地域ブランドの解説、沖縄県内の地域ブランドに関連する情報や地域団体商標の出願・登録状況の確認はコチラで！また、「ここが知りたい！地域ブランド」の特集では、地域団体商標を登録した県内の事業協同組合の取組をインタビュー形式で紹介しています。

地域資源活用チャンネル

<http://j-net21.smrj.go.jp/expand/shigen/index.html>

地域資源を活用した新事業の展開に役立つ情報サイトです。「中小企業地域資源活用プログラム」をはじめとする地域資源に関わるニュースや施策、事例を紹介しています。地域資源活用支援事務局ホームページへもコチラから！ 関連事業 地域資源活用プログラム 91ページ

(株)ブランド総合研究所ホームページ

<http://www.tiiki.jp/>

地域ブランドの研究・コンサルティングを行う企業です。
地域ブランドに関するニュースやレポート、解説記事等が掲載されています。

各地の地域ブランド取組事例

JAPANブランド育成支援事業の採択プロジェクト紹介

<http://www.japanbrand.net/index.html>

JAPANブランド育成支援事業（中小企業庁）で採択された商工会議所・商工会の取組を紹介しています。
関連事業 JAPANブランド育成支援事業 90ページ

小規模事業者新事業全国展開支援事業の採択プロジェクト紹介

<http://www.chiikishigen.com/>

小規模事業者新事業全国展開支援事業で採択された小規模事業者等の取組を紹介しています。
関連事業 小規模事業者新事業全国展開支援事業 90ページ

農林水産物・加工食品の地域ブランド事例（農林水産省ホームページ）

http://www.maff.go.jp/j/kanbo/tizai/brand/b_kankei/zirei.html

農林水産物・加工食品の地域ブランド構築の取組事例を紹介しています。

北海道地域の地域ブランド先進事例（北海道経済産業局ホームページ）

http://www.hkd.meti.go.jp/hoksc/chiiki_brand/jirei.htm

北海道の十勝地域、富良野地域の取組をはじめ、地域ブランド形成において中核的な役割を担っていると考えられる企業等の取組事例について紹介しています。

支援事業や制度の情報、その他情報サイト

中小企業100の支援（(財)沖縄県産業振興公社ホームページ）

http://okinawa-ric.jp/100support/archives/cat_566.php

沖縄県内で活用できる中小企業支援施策を、利用目的別・支援機関別にまとめています。

産学官連携支援データベース <http://sgk.jst.go.jp/>

産学官連携活動をすすめていく上で、活用できる事業や制度等の情報を提供しています。商品開発の段階で、大学等との連携が必要となる場合に役立ちます。

沖縄産学ドットコム <http://www.okinawa-sangaku.com/>

産学官連携のすすめ方やこれまでの共同研究成果、研究開発に対する支援策等の情報を発信しています。県内の研究成果や研究者の検索もでき、また、商品開発の際に必要な技術ニーズを登録して研究者とのマッチングを行うこともできます。

沖縄食料産業クラスター協議会ホームページ <http://www.happy-seeds.jp/>

沖縄県内の食品産業に関わる企業（生産者、食品メーカー、流通業者等）や大学、研究機関で構成される協議会です。協議会に加盟すると、企業同士の情報交換や研究機関等との連携、新商品開発に対する支援を受けることができます。

商標（地域団体商標含む）について

商標について（特許庁ホームページ） <http://www.jpo.go.jp/index/shohyo.html>

商標について学びたい方はコチラ！

商標制度や出願手続き等の解説、地域団体商標に関する情報が掲載されています。

地域ブランド《必携》ガイドブック（北海道経済産業局ホームページ）

http://www.hkd.meti.go.jp/hokip/cb_book/index.htm

地域ブランドと地域団体商標の違い、地域団体商標の出願手続き、商標・ブランドの管理方法等をわかりやすく解説しています。実際に出願、登録を経た北海道域内の組合の取組事例も記載されています。

特許電子図書館（IPDL） <http://www.ipdl.inpit.go.jp/homepg.ipdl>

商標の出願や登録状況が無料で検索できます。商品名を思いついたら、同じ商品名・類似した商品名が出願・登録されていないかどうかここで調べてみましょう。「検索方法がわからない！」という方は、沖縄県知的所有権センターにご相談ください。専門アドバイザーが検索方法についてアドバイスを行っています。

お問い合わせ 沖縄県知的所有権センター 098-939-2372

トレーサビリティとは（農林水産省ホームページ） <http://www.maff.go.jp/trace/top.htm>

トレーサビリティシステムの導入を検討している生産者・企業はコチラを参考に。トレーサビリティの基礎、品目毎の導入ガイドラインが掲載されています。

食品表示について（県業務衛生課ホームページ）

<http://www3.pref.okinawa.jp/site/view/contview.jsp?cateid=93&id=13809&page=1>

食品の表示方法や広告での表示など、食品を製造・販売する際に注意すべき点や守るべき法令が掲載されています。食品別の表示例も掲載されていますので、ご活用ください。県内の食品表示に関する相談窓口は、96ページをご覧ください。

流通・情報発信で活用できるサイト

47CLUB（よんななクラブ） <http://www.47club.jp/webshop/main>

全国の地方新聞社が結集し、地域の良質で信頼できる品を厳選して販売するショッピングモールです。地域の特産品や工芸品を全国に発信しています。沖縄県内からは、沖縄タイムス、琉球新報、宮古毎日新聞、八重山毎日新聞が参加しています。

県内の相談窓口 《お気軽にご相談ください！》

沖縄県観光商工部新産業振興課

TEL:098-866-2340 FAX:098-866-2526

地域ブランド全般に関する相談

中小企業等の経営革新に関する相談

沖縄県観光商工部商工振興課

TEL:098-866-2337 FAX:098-866-2447

沖縄県優良県産品推奨制度に関する相談
輸出・輸入に関するお問い合わせ

伝統工芸品に関するお問い合わせ

沖縄県福祉保健部薬務衛生課

TEL:098-866-2215 FAX:098-866-2241

食の安全・安心に関する総合窓口

食品表示に関する相談（食品衛生法、薬事法関連）

沖縄県福祉保健部健康増進課

TEL:098-866-2209 FAX:098-866-2289

食品の栄養表示・広告表示等に関する相談（健康増進法関連）

沖縄県農林水産部流通政策課

TEL:098-866-2255 FAX:098-868-0700

農産物のトレーサビリティに関する相談

食品表示に関する相談（JAS法関連） 食品表示110番 TEL:098-866-2274

沖縄県文化環境部県民生活課

TEL:098-866-2187 FAX:098-866-2789

チラシやパッケージ等の表示に関する相談（景品表示法）

沖縄県工業技術センター技術支援班

TEL:098-929-0114 FAX:098-929-0115

工業製品の試験、分析等に関する相談

新技術・新製品の開発や生産工程上で困っている技術的な問題に関する相談
（対象：化学、食品、窯業、機械金属の分野）

沖縄県知的所有権センター

TEL/FAX:098-939-2372

（（社）発明協会沖縄県支部内）

特許や商標等の知的財産の活用に関する相談

沖縄総合事務局経済産業部特許室

TEL:098-866-0067 FAX:098-860-1375

地域団体商標を含む商標全般や特許等の知的財産に関する相談

沖縄総合事務局農林水産部農政課

TEL:098-866-0031 FAX:098-860-1395

農林水産分野の特許や商標、地域ブランドに関する相談

（財）中小企業基盤整備機構沖縄事務所

TEL:098-859-7566 FAX:098-859-5700

中小企業地域資源活用プログラムに関する相談

沖縄県中小企業団体中央会

TEL:098-859-6120 FAX:098-859-6121

協同組合等の設立や運営に関する相談

（財）沖縄県産業振興公社

TEL:098-859-6255 FAX:098-859-6233

新事業の創出・育成に関する支援をはじめ、中小企業の総合的な支援制度の相談窓口

（株）沖縄TLO

TEL:098-895-1701 FAX:098-895-8957

大学等との共同研究や研究成果の活用等に関する相談

沖縄県政記者クラブ

TEL:098-866-2670・2671

マスコミに情報発信する際はこちらが便利。県内外のマスコミが加盟

参考文献・資料

沖縄県 東村

- ・海津ゆりえ 『日本エコツアー・ガイドブック』（岩波書店）

大分県 由布院

- ・中谷健太郎 『湯布院発、にっぽん村へ』（ふきのとう書房）
- ・宮城谷昌光・聖枝 『ふたりで泊まるほんものの宿』（新潮新書）
- ・木谷文弘 『由布院の小さな奇跡』（新潮新書）
- ・（財）東北開発研究センター「地域ブランド研究会」 『創造地域ブランド 自立をめざしたまちづくり』（河北新報出版センター）

大分県 関あじ・関さば

- ・安田龍平・板垣利明 『地域ブランドへの取組み26のケース 先進ブランドに学ぶ地域団体商標登録の進め方』（新評論）

熊本県 黒川温泉

- ・後藤哲也 『黒川温泉のドン 後藤哲也の「再生」の法則』（朝日新聞社）
- ・安田龍平・板垣利明 『地域ブランドへの取組み26のケース 先進ブランドに学ぶ地域団体商標登録の進め方』（新評論）

高知県 馬路村

- ・大歳昌彦 『「ごっくん馬路村」の村おこし ちっちゃな村のおっきな感動物語』（日本経済新聞社）

徳島県 上勝町

- ・横石知二 『そうだ、葉っぱを売ろう！過疎の町、どん底からの再生』（ソフトバンククリエイティブ）

長野県 小布施町

- ・清野由美 『セーラが町にやってきた』（プレジデント社）
- ・新堀邦司 『栗と花と文化の町 小布施物語』（里文出版）
- ・清野由美 『町並み修景事業の記録』（文化事業部）
- ・（財）東北開発研究センター「地域ブランド研究会」 『創造地域ブランド 自立をめざしたまちづくり』（河北新報出版センター）

その他地域ブランドづくり参考

- ・観光まちづくり研究会 『新たな観光まちづくりの挑戦』（ぎょうせい）
- ・長谷政弘 『新しい観光振興 発想と戦略』（同文館出版）
- ・伊敷豊 『沖縄に学ぶ成功の法則 伊敷流沖縄ビジネスの心』（沖縄スタイル）
- ・（社）日本観光協会編 『観光カリスマ 地域活性化の知恵』（学芸出版社）
- ・関満博・遠山浩 『「食」の地域ブランド戦略』（新評論）
- ・関満博・及川孝信 『地域ブランドと産業振興』（新評論）
- ・博報堂地ブランドプロジェクト編 『地ブランド日本を救う地域ブランド論』（弘文同）
- ・（財）九州地域産業活性化センター 『地域ブランドづくり実践行動マニュアル』

その他ブランド関連参考

- ・伊藤信吾 『風に吹かれて豆腐屋ジョニー 実録 男前豆腐店ストーリー』（講談社）
- ・辻幸恵 『京に学ぶ - 追大ブランディングチームの挑戦 -』（アスカ文化出版）
- ・佐藤可士和 『佐藤可士和の超整理術』（日本経済新聞出版社）
- ・新発想マーケティング研究会
『なぜ、ティードは世界で一番売れている日産車になりえたのか？』（幻冬舎）
- ・小松かおり 『沖縄の市場<マチグラー>文化誌』（ボーダーインク）
- ・岸正龍 『超人気チートブランドの始まりは、路地裏の小さなお店から・・・』（ワルズ出版）
- ・峰如之介 『なぜ、伊右衛門は売れたのか。』（すばる社）
- ・片平秀貴 『パワー・ブランドの本質』（ダイヤモンド社）

事例 I N D E X

第 1 章

1. サントリー	「伊右衛門」	6
2. サッポロビール	「エビスビール」	6
3. 日本全国の地域ブランドの例		9
4. 地域性で地域ブランドを分類		11
5. 黒川温泉(熊本県)	地域コンセプトを実現し地域全体の価値がアップ	12
6. 京都	地域のさまざまな資源がストーリーを形作る伝統と歴史のまち	13
7. 東村(沖縄県)	ひとりの情熱が原動力になり地域全体が元気になった	15
8. 小布施町(長野県)	「暮らしよいまち」を目指し地域そのものを磨く	16

第 2 章

9. 小布施町(長野県)	まちのコンセプトが訪問客を魅了	24
10. 東村(沖縄県)	一貫したコンセプトのもと、新たな取り組みに挑戦	24
11. 関あじ・関さば (大分県)	伝統的な定評を付加価値とし信頼獲得に努める漁協・地域一体の取り組み	25
12. 豊岡鞆(兵庫県)	産地の価値を発信し定評を生み出す取り組み	25
13. 黒川温泉(熊本県) / 魚沼市(新潟県) / 松阪市(三重県) / 池田町(北海道)	2つの方針それぞれの取り組み	26
14. 小布施町(長野県)	一つの方針からもう一方の方針へシフト	27
15. 馬路村(高知県)	村のイメージやコンセプトを付加したゆず飲料がヒット	31
16. 東村(沖縄県) / 上勝町(徳島県)	地域では当たり前のものが視点を変えると宝に	32
17. めめ工房(沖縄県南風原町)	琉球餅の技術とデニムという新しいカタチの組み合わせ	33
18. 黒川温泉(熊本県)	人の動き・人の心に触れて時代の流れをつかむ	34
19. 伊賀の里モクモク手づくりファーム(三重県)	エコに徹し「環境にやさしい農業」にこだわる	35
20. (株)オキネシア(那覇市) / 東村(沖縄県) / (株)たまぐすく村のさとうきび酢(南城市)	お客様に伝わりやすい表現方法を徹底して練り上げる	39
21. 由布院(大分県)	メディアの発信力・影響力を知り、効果的に活用する	40
22. 伊賀の里モクモク手づくりファーム(三重県)	お客様の口コミが広がり人気を博す	41
23. ウージ染め(沖縄県豊見城市)	お客様との接点をできるだけ多くつくる	43
24. 由布院(大分県)	外の意見や異なる意見もまるごと受け止め地域に磨きをかける	45
25. (有)勝山シークワサー(沖縄県名護市) / 東村(沖縄県)	地域の「身の丈」を知っていること	46

第3章

- | | |
|---|----|
| 26. 黒川温泉(熊本県) ひとりみんなのため、みんなはひとりのため | 55 |
| 27. 由布院(大分県) 他地域に触れて地域コンセプトを見出す | 57 |
| 28. (株)たまぐすく村のさとうきび酢(沖縄県南城市) / ウージ染め(沖縄県豊見城市)
パターン1の事例 | 61 |
| 29. 黒川温泉(熊本県) / 東村(沖縄県) / 小布施町(長野県)
パターン2の事例 | 62 |
| 30. 小布施町(長野県) パターン3の事例 | 62 |
| 31. 小布施町(長野県) 枳一市村酒造場「スクウェア・ワン」 | 63 |
| 32. 株式会社オキネシア「ざわわ」(沖縄県那覇市) | 64 |
| 33. 日産自動車 「TIIDA(ティーダ)」 | 65 |
| 34. 豊岡鞆 (兵庫県豊岡市) | 67 |
| 35. 太陽のタマゴ (宮崎県) | 67 |
| 36. (有)勝山シークワサー(沖縄県名護市) / 博多万能ねぎ(福岡県) | 68 |
| 37. もろみ酢公正取引協議会 (沖縄県) | 68 |
| 38. 伊賀の里モクモク手づくりファーム(三重県)
口コミで魅力伝達、メディアへ働きかけて情報発信 | 69 |
| 39. 沖縄県名護市 (有)勝山シークワサー花香り祭り | 71 |
| 40. 馬路村(高知県) 全国催事場への参加から産地直送販売へ | 73 |
| 41. 夕張メロン(北海道) 商品の特性イメージに合わせて流通経路を選択 | 73 |
| 42. 浜辺の茶屋(沖縄県南城市) / 琉球新麺通堂(沖縄県那覇市) | 76 |
| 43. 内子フレッシュパークからり(愛媛県内子町) / 花野果村(沖縄県南城市) | 77 |
| 44. 竹富島(沖縄県竹富町) 住民の継続的な取り組みで守られている伝統的集落の景観 | 78 |
| 45. 壺屋(沖縄県那覇市) 地域のいろいろな主体が協働で町並みづくり | 79 |

第4章

- | | |
|--|----|
| 46. 東村 常に動きながら考える | 84 |
| 47. 消費者との信頼関係を築いて継続することが大事 | 85 |
| 48. 沖縄県酒造組合連合会
消費者の誤解を生まないように、明確な基準作り・表現をする | 86 |

地域ブランドをつくろう！！ ～ここから地域ブランドづくりが始まる～
地域ブランドづくり応援ブック

初版発行：2008年3月31日

発行： 沖縄県観光商工部新産業振興課
〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1-2-2
TEL：098-866-2340 FAX：098-866-2526

編集： 有限会社オーシャン・トゥエンティワン
〒901-0152 沖縄県那覇市小祿1831-1
沖縄産業支援センター402-5
TEL：098-859-8742 FAX：098-859-0937